

最上川下流・赤川大規模氾濫時の減災対策協議会 緊急速報メールの配信訓練を実施

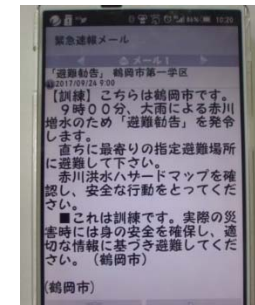
- ▶ 山形県鶴岡市において防災活動の円滑化、防災関係機関の協力体制の強化及び**地域住民の防災意識の向上を目的**に総合防災訓練を実施しました。
- ▶ 当日は豪雨・風水害による洪水を想定し地元住民約1,700人の方々に参加頂き、情報伝達訓練や防災関係機関による救助訓練などを実施しました。
- ▶ 訓練では鶴岡市を対象に「**緊急速報メール**」の配信訓練を実施し、避難情報の発令を受けて、実際に避難所を開設しました。
- ▶ 今回の総合防災訓練では実際の被害を想定し、より効果的な訓練となるように、**訓練内容の充実・拡充**を行いました。

■実施概要

日 時 平成29年9月24日 8:30~11:30
 実施機関 鶴岡市
 災害想定 豪雨・風水害(赤川洪水氾濫)
 訓練内容 情報伝達訓練、避難所設営訓練
 小学生児童の帰宅誘導訓練
 起震車や土のう作成の体験学習
 要配慮者の避難支援 など



▲避難訓練の様子



▲「緊急速報メール」

■新たな試み

- ①映像機器を活用した情報伝達
- ②避難所WiFiの設置
- ③ドローンを活用した
防災関係機関との連携訓練
- ④防災関係機関の
同時多発災害対応訓練



▲避難所に設置されたWiFi



▲同時多発災害対応訓練



▲ドローンによる訓練の様子